

抗がん剤療法

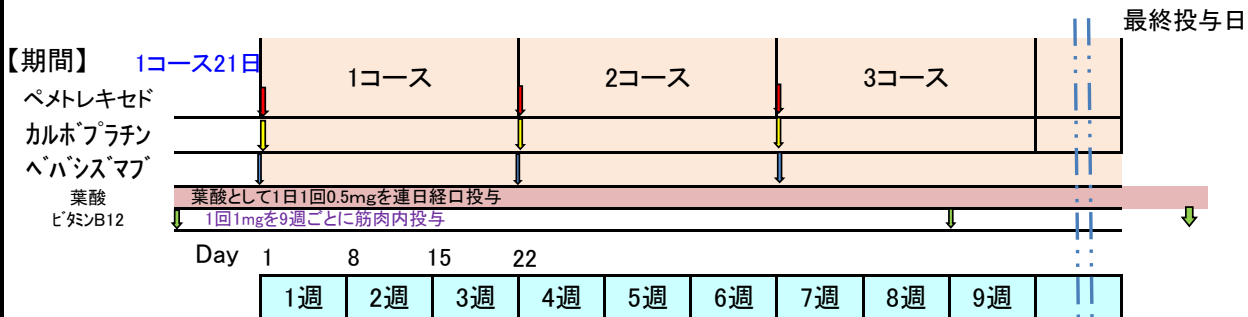
プロトコール登録名称	CBDCA+PEM+Bev
------------	---------------

【プロトコール内容】

	薬剤名	投与量	投与経路	投与時間	投与日	標準投与量
	アプレピタントカプセル125mg	1錠	経口	化学療法 開始前	1日目	
Rp1	生理食塩液	50 mL	メイン1	ラインキープ用	1日目	
Rp2	パロノセトロン注0.75mg	1袋	div メイン1	15分	1日目	
	デキサート注6.6mg	0.5 V				
	生理食塩液	100 mL				
Rp3	ペムトレキセド注	mg	div メイン2	10分	1日目	500 mg/m ²
	生理食塩液	100 mL				
Rp4	カルボプラチン注	mg	div メイン2	60分	1日目	AUC 5
	5%ブドウ糖液	250 mL				
Rp5	生理食塩液	50 mL	div メイン2	ルートフラッシュ用	1日目	
Rp6	ベバシズマブ注	mg	div メイン2	初回 90分	1日目	15 mg/kg
	生理食塩液	100 mL				
Rp7	生理食塩液	50 mL	メイン1	ウォッシュ アウト用	1日目	
	アプレピタントカプセル80mg	1錠	経口	朝食後	2,3日目	
	デカドロン錠	4 mg	経口		(2,3日目)	※医師の裁量により、 減量・中止可能

ベバシズマブは初回投与時の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間とすることが出来ます。

2回目の投与においても忍容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間とすることが出来ます。



【備考】

葉酸: ペムトレキセド投与7日前から連日1日1回0.5mgを経口投与

ビタミンB12: ペムトレキセド投与7日前に1回1mgを筋注し、その後約9週ごとに1回筋肉投与する。

※葉酸、ビタミンB12 とともに最終投与日より22日目まで投与